

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和四年四月十三日発行（毎月一回十三日発行）

定価 五〇〇円

第967号

高知道書跳龍会

第七十八卷

5

月号

竹村子雀書

江
中
酒
流
以
本
人
不
知
更
傳
他
酒
之
自
醉
身
在
畫
圖
中

江邨清境皆画本画裏更传诗语工漁父自醒還自醉不知身在画图中

風信帖

空海

忽被相乞已銷陶爾
御香兩裏及左衛士
將尊書狀茲領
迄以法緣暫闕談
迄以法緣暫闕談

忽被枉書。己銷陶爾。御香兩裏。及左衛士督尊書狀。並謹領訖。迫以法緣暫闕談。
 忽被枉書を書き、己だ陶爾を銷す。御香兩裏、及び左衛士の督の尊書状、並びに謹みて領し訖りぬ。迫るに法縁を以てせられ、暫らく談

〔訂正〕・4月号P1の古典鑑賞の左側の釈文と読み文中、「裏」は誤りで正しくは「裏」です。

風信帖 空海

空海が最澄にあてた手紙三通をあわせたものである。

第一通を「風信帖」、第二通を「忽報帖」、第三通を「忽恵帖」とい
う。王羲之の影響が強く、日本第一の本格書風の名筆といわれる。

岡崎綠水書

山色無遠近看山終日行峰巒隨處改行客不知名

山色無遠近看山終日行峰巒隨處改行客不知名
高道之以行客不知

野中惠花書

松聲花氣入和風

松聲花氣入和風

野中惠花書

梅 川 桂 龍 書

春に当たりて乃ち發生す
すなわ
はつせい

發
生
當
春
乃

梅
川
桂
龍
書

入 隨 夜 風 潛

風に隨い
潜かに夜に入り

福 原 曉 雲 書

隨
荷
香
酒
杯

かうしょはいに隨う
ホウカウジョウペイニスル

福原曉雲臨



衛士督尊書狀

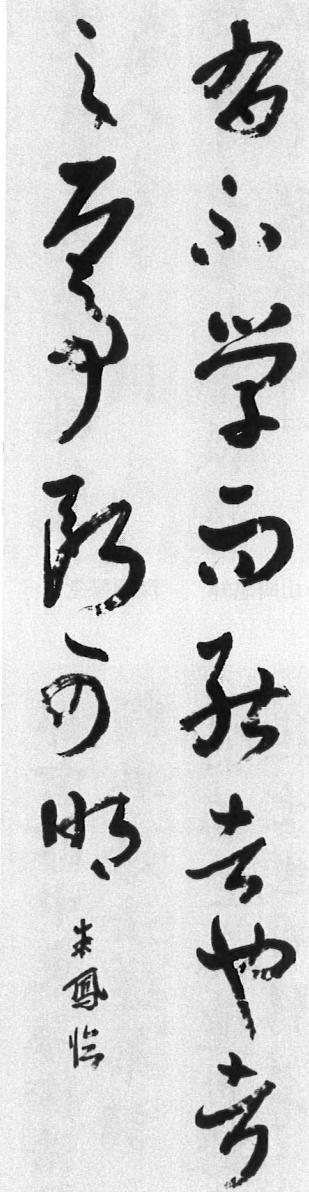
江西澄翠書

地
通祥雲紅霞齊
天開瑞雨白鶴朝
庚子年夏月
江西澄翠書

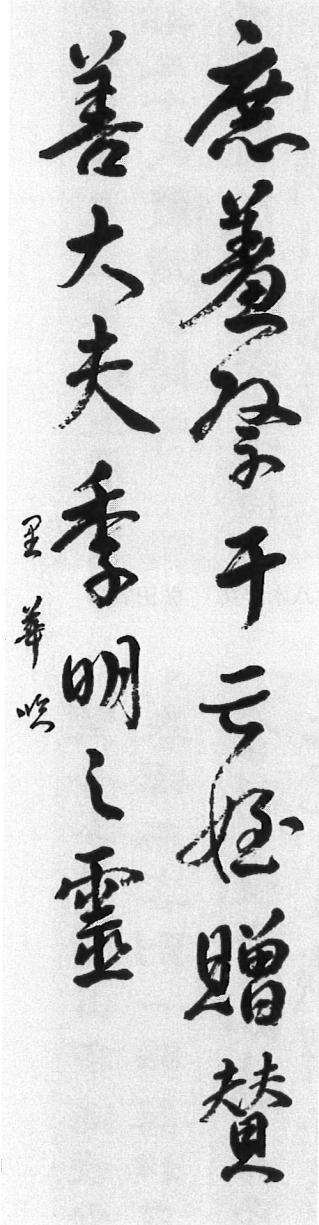
西山極山臨

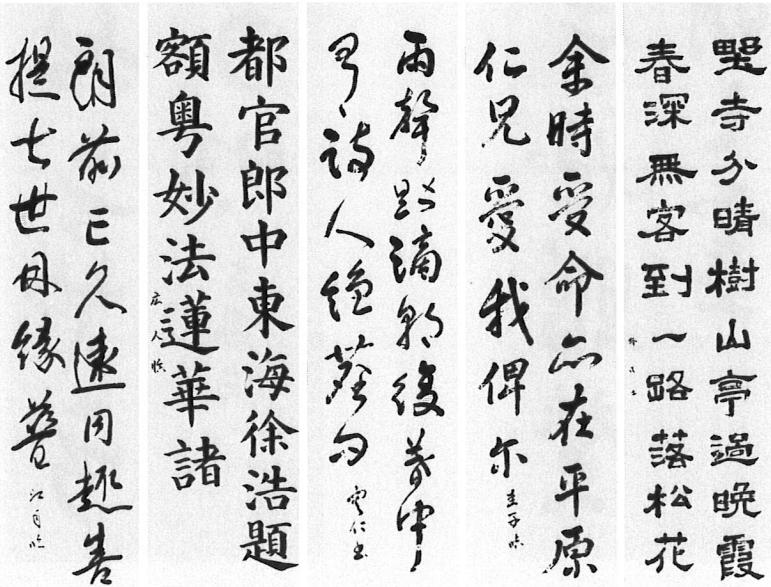
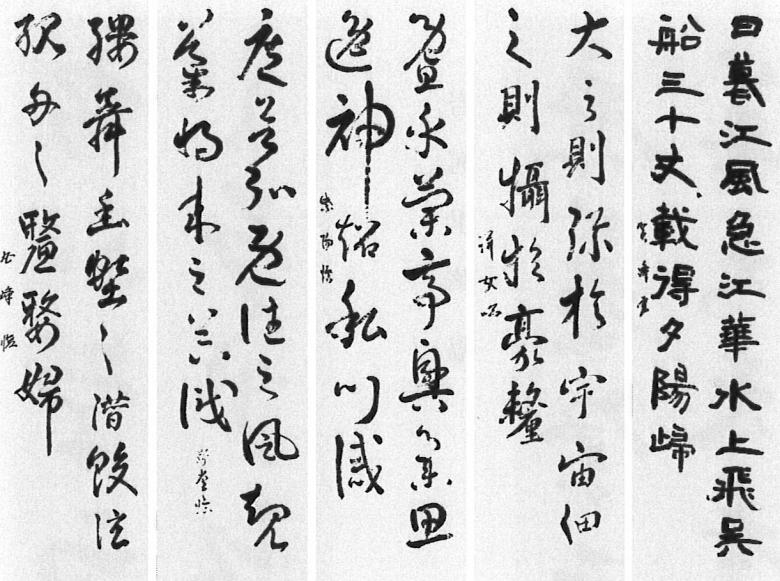
東雨二京宵茫面汎
浮光棲注空殿樂
庚子年夏月
江西澄翠書

藤原朱鳳臨



岩河里華臨





佐竹江月

小笠原広人

岡本空仁

大平圭子

幅当選作品 福原暁雲 選評

★天位

弘田賀峰君||今月作品、線堅し、運筆にゆつたり感が欲しい。

大八木洋女君||線は練れている。線の太細を加えると更に良くなるだろう。

大崎紫陽君||潤渴を取り入れ、生氣あり、流れも良い。

深瀬綠堂君||書譜臨、重厚な作で線が強い。

山崎旭峰君||流れを取るが、崩し、点画堅し。

★地位

矢野峰臣君||几帳面でまじめな作、落款一考あれ。

大平圭子君||祭姪文稿臨だが、爽やかで新鮮です。

岡本空仁君||運筆緩急、潤渴をつけてはいるが、やや速筆か、もう少し落着きがあれば。

★人位

小笠原広人君||几帳面でまじめな作、これからは線質の鍛練を望みます。

佐竹江月君||伊都内親王願文臨で爽やかさが出ています。

今後は線質の鍛練を望みます。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

4月の審査は24日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は高知城ホールです。

※審査終了後、龍跳展下見会の予定です。

緑の街 樹の街

5月20日締切

世紀行界

の
半
筆
毛

小学五年課題 隅田亘心書

の子

日供

風元
よ

水
古
音

お

と

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

元

学 校 名		り、	帰 り	母 さ ん	毎 月 半 ば
六 年	お父 さん	お父 さん	がおそくな る。	は仕事がいそ がしくな	の一週間ほど、
級 段	ウイ	が夕食に合 わせ	わせ	がしきく	お
氏 名	イク	わせ	わせ	て	
	だ。	わせ	わせ		

学校名	と な し い 金 魚	。	お 祭 り の と き に す く つ た 、 お	と が あ る 生 き 物 を 思 い 出 す 。	ま で に 自 分 で 名 前 を つ け た こ と だ 。	ん て 、 初 め て の こ と だ 。 こ れ	名 前 を つ け て と 任 さ れ る な
五年							
級段							
氏名							

学 校 名	エ ン ジ ン	を	か け た	と き、
四 年	の 子 の 声 が	近 づ い て	き ま	遠 く か ら、
級 段	当 た よ。	「	お 母 ち や ん、	元 気 そ う な 男
氏 名	い た ん だ も ん	本 当 の ち よ う ち	本	し た。 」

小学三年課題
野中恵花
書

がっこう	う	た	休	じく	たん
二 ねん	を	く	ま	を	ほ
きゅ うん	さん	さ	せ	し	ほ
なまえ	の	ん	て	づか	は
	え	の	た	に	、
	い	り	ね	か	花
	よ	ま	に	に	と

小学一年課題 藤田桂苑 書



がっこう				
ほ ねん	お と“ つ	ゆ ら ゆ ら	か せ に	す い せ ん は
きゅ う ん				
なまえ	て る。			

(お知らせ)

第50回オールドパワー文化展

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

推薦 松下紫香
努力賞 河村容舟

(訂正)

4月号 P.7 の臨書参考の右下の釈文中

「雨」と「裏」の文字は誤りで、
正しくは「兩」と「裏」です。

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)
① 昇段の年月日
② 学生は学校名と学年
③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で
直接お申し込み下さい。

〒七八一-一七四一二
安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

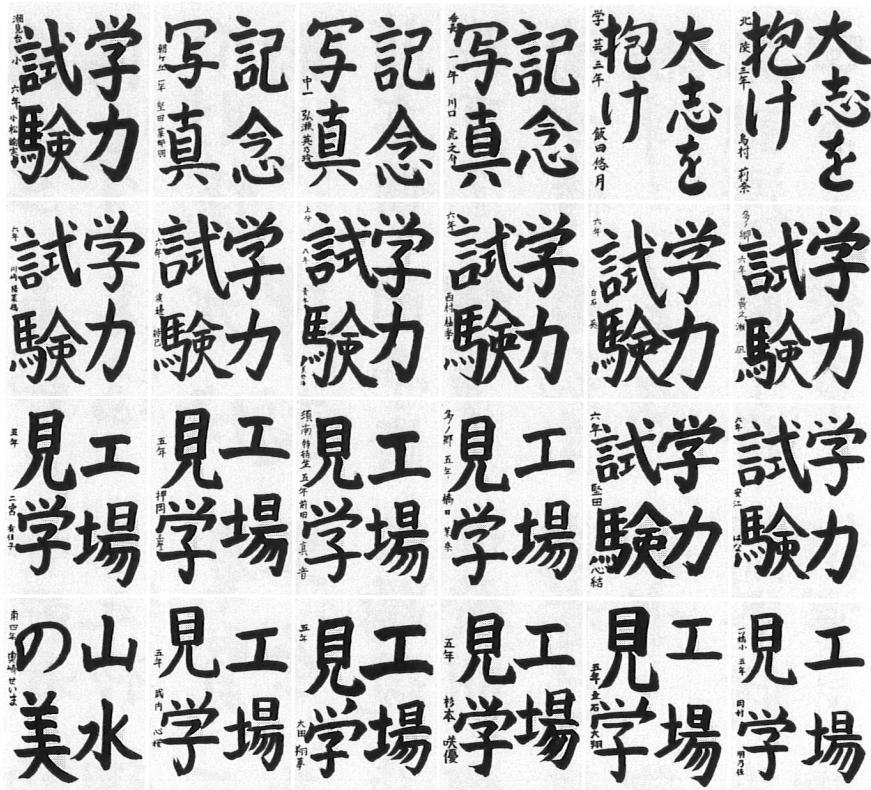
〒七八一-一三〇一

高岡郡越知町越知甲一一一七一一六
龍跳書道会 梅川桂龍

【認定証について】



(一・二段目) 岡崎緑選評
空仁君^ノ線丸く、骨格もしつかりし
恵花君^ノ強い線で潤渴も入り安定し
澄翠君^ノ強さの中に温かみがあり、
明るい。
星子君^ノ嚴しさの中にも温かみ好感
のもてる作。
政徳君^ノ筆力あり全體的に安定して
いる。
喜泉君^ノ真面目な書きぶりで堂々と
している。
(二・三段目) 野島桂山選評
美賀君^ノ線に温みがあり余白もすば
らしい。
紫陽君^ノやさしく真面目な作。
司郎君^ノ大胆な筆致で大らかさがあ
る。
理奈君^ノ堅実な書きぶりに好感がも
てる。
星子君^ノ丸みのある線で温潤。
(三・四段目) 大八木洋女選評
千晶君^ノ力強めの真面目な作品。
仁実君^ノ力みなく伸びやかな作。
(四段目) 武内美仁選評
啓子君^ノ大らかな作品。
知勢子君^ノのびやかに書いています。
広人君^ノ良くまとまり明るい。
慶子君^ノ温和な線質で良くまとめて
いる。
由紀君^ノ強く堂々と仕上がつてま
す。
心春君^ノ運筆リズム良く、ひきしま
つている。



(一段目) 中学部

岡林邦心

選評

莉奈君は線筆使い共に良い
悠月君は前者に同じ。

虎之介君良くまとまで良い。
英乃玲君ていねいで明るい作。

菜那羽君はよくまとめて、紙面が明るい。

（一・二・三段目）小学六年
諭実君||起筆もしつかりと力強い

嵐君||力強い線で明るい作品。

柚季君||のびのびと書きました。

美那海君、まじめに仕上りました。

陽菜穂君＝明るくていいねいです。

はな君!!まじめにゆつたりと書けました
心結君!!力強くしつかの仕上りました。

(三・四段目) 小学五年

茉奈君||ていねいにまとまつて
眞音君||堂々としてまとまつて

岳登君＝落ちついてていねいに書けています。

有佳子君||力強くていいです、
朋乃佳君||明るくまとまつていま、

大翔君＝大らかに書けています。

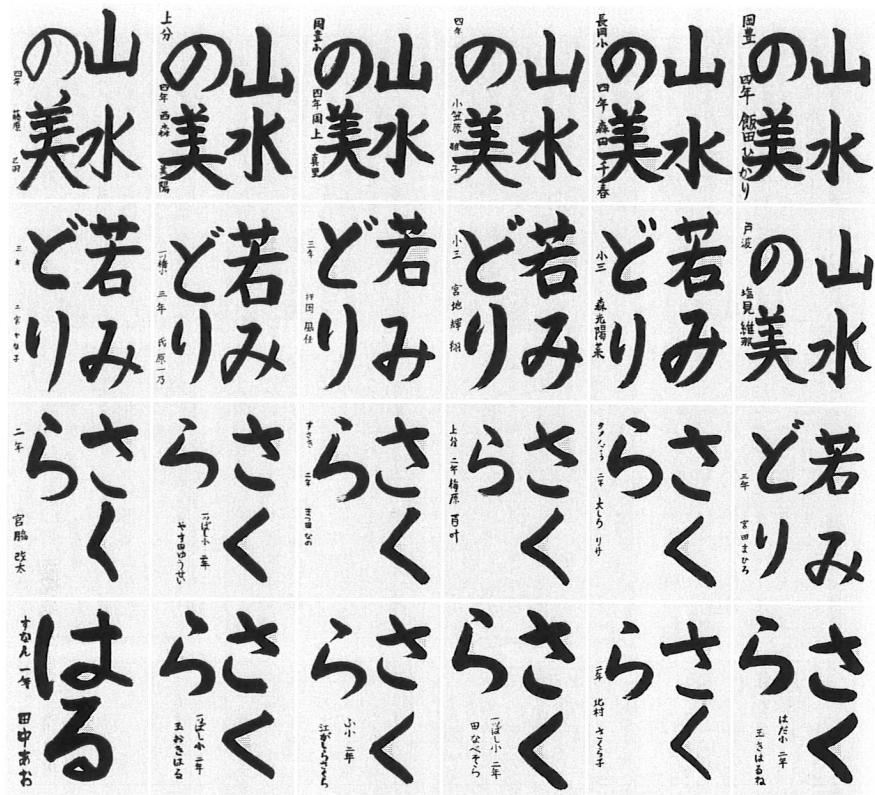
咲優君||一字一字でいねいです
翔夢君||どつしりとはく力があり

心桜君||のびやかに書けています。
(田代用) へき田三

(四段目) 小学四年
佐竹江月
誠真君は落ちついて、ていねいに書けています。

佐竹江月

選評



(一・二段目) 小学四年

ひかり君||素直に書けていて良いですね。

千春君||力強く書けています。

ひなこ君||終りまでいねいにがんばつてね。

真里君||落ちつきのあるまじめな字です。

美陽君||のびのびと書けています。

乙羽君||伸びやかで元気がいい。

維那君||ていねいに書けています。

(二・三段目) 小学三年

陽菜君||力強く落ちついて書けています。

輝翔君||はじめて書けて上手です。

風佳君||美しい線が出ていて、感心しています。

一乃君||いつもきれいに書けていて、感心しています。

嘉奈子君||終筆きれいにできています。

茉尋君||ていねいに書けましたね。

(三・四段目) 小学二年

リサ君||よく形をこらえています。

百叶君||ていねいにかけています。

なの君||よくまとまっています。

悠成君||落ちつきのある作品です。

改太君||ていねいにかけています。

はるね君||力強い作品です。

さくら子君||まじめで明るい作品です。

そら君||よく形をこらえています。

さくら君||右に同じ、よくまとまっています。

はる君||元気よくかけています。

あお君||この調子でがんばつて。

西山極山
選評

硬筆優秀作品

越知
一ツ橋
若枝
安江
那瑠
はな

久礼 薦田 もこ
一ツ橋 岡村朋乃佳

長岡 戸波 森田 田中 彩希 千春

別府
新莊
藤原
鍋島
杏実
そう

これが自分の追い求めてきた
たまほろしの魚 村一番のも
ぐり漁師だつた父を破つた瀬
の主なのがもしそれない。太一
は、もりをつき出すのだが、
フ工は勤こうとしない。

一面の雪景色が広がり、遠くには、白くかがやく山が連なつておった。さしきには、いろいろがあつた。赤々と火が燃え、ふるしたくなへからうまそうなにおいがする。

「このどきです。たつ
今かた足を入れた輪の中
に、女のチは、一まいの
葉を見つけたのです。思
わず拾い上げると、それ
は、よもぎの葉でした。
戸波四、六〇年 戸田 彩希

表のかん板の上には、たいてい小さな電灯がと
も、ていましたので、き
つねの子は、それを見な
がら、ぼうし屋をさがし
ていきました。

これが自分の追い求めてきたまぼろしの魚 村一番のものぐり漁師だつた父を破つた瀬の主なのがもしけない、太一は、もりをつけ出すのだが、ク工は動くうとしない、

一面の雪景色が広がり、遠くには、白くかがやく山が連なつておった。ざしきには、いろりがあつた。赤々と火が燃え、つるしたなべからうそくなにおいがする。

このときです。たった今かた足を入れた輪の中には、女の子は一まい葉を見つけたのです。思わず拾い上げると、それは、よもぎの葉でした。

このときです。たゞた
今かた足を入れた輪の中
に、女の子は、一まいの
葉を見つけたのです。思
わず拾い上げると、それ
は、よもぎの葉でした。

これが自分の追い求めで
たまほろしの魚 村一番のも
ぐり漁師だ。た父を破った瀬
の主なのがもしひない。太一
は、もりをつき出すのだが、
クエは動くことしない。

一面の雪景色が広がり、遠くには白くかかやく山が連なっておった。さきにはいろりがあつた。赤々と火が燃え、つるしたなへからうまそつなにおいがする。

一面の雪景色が広がり、遠くには、白くかがやく山が連なってゐた。さしきには、いろりがある。た。赤々と火が燃え、つるしたなべからうそそうなにわいがする。

このときです。たゞ、今かた足を入れた輪の中
に、女の子は、一まいの葉を見つけたのです。思
わず拾い上げると、それ
よりもぞの葉でした。

「これが自分の追い求めてき
たまぼろしの魚　村一番のも
ぐり漁師だ。た父を破った瀬
の主なのがもしれない。太一
は　もりをつけ出すのだが
ク工は動くことしない」

これが自分の追い求めてきたまぼろしの魚村一番のもぐり漁師だ。た父を破った賴の主なのがもしけない。太一は、もりをつき出すのだが、ク工は動くことしない。

一面の雪景色が広がり、遠くには、白くかがやく山が連なっておった。さしきには、いろいろがあった。赤々と火が燃えつるしたくなべからうまそうなおいがする。

「このときです。たたかれた足を入れた輪の中に、女の子は、一まいの葉を見つけたのです。思わず拾い上げると、それは、よもぎの葉でした。

夜須上分
西村柚季朝比奈美空

越知
多ノ郷
橋細川
茉奈凜香

長岡須崎二宮有佳子
濱渦愛夏

越知 橋 奥田 藤野 敬心 健琉

硬筆優秀作品

浦ノ内 宮地 輝翔
一ツ橋 氏原 一乃

はだ 玉き はるね
上分 梅原 百叶

うらノ内 安並 乃愛
ながおか 森田 実咲

ながおか ながおまとい
すなん 田中 碧空

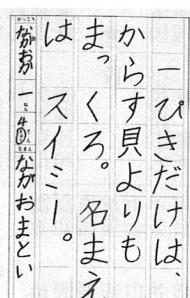
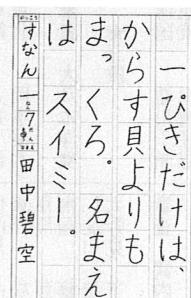
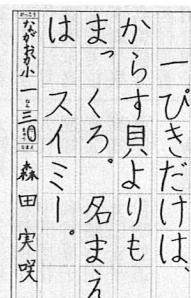
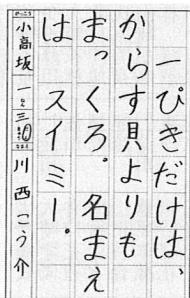
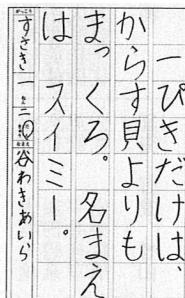
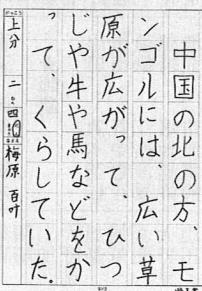
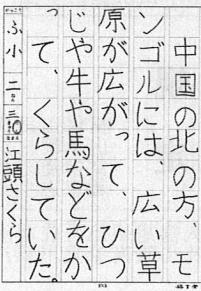
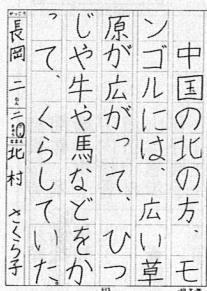
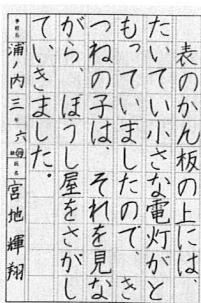
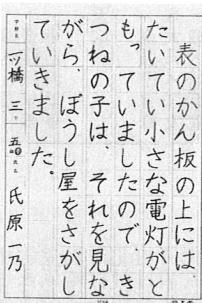
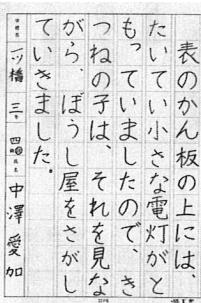
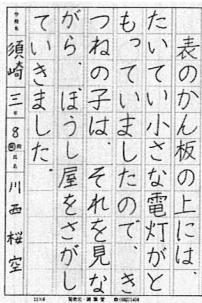
一ツ橋

須崎 中澤
川西 桜空

長岡 ふぞく
北村 さくら子

小高坂 すさき
川西 谷わきあいら

すさき すさき
もうりこはな
りようきあみ



出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

第862回 毛筆成績

○印は昇級

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

第658回 硬筆成績

印は昇級

越知
黑石愛菜

四段

五
九
段

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店



高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。



浜崎洋堂氏



岡本空仁氏

この度は師範の認定をいただきありがとうございました。
これも偏に武内先生の熱心なご指導のお陰だと感謝しております。

師範になつたとはいえ、まだまだ未熟です。
今後とも諸先生方、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

豊かな音楽山本昌吹霞喜
深矢客到一派真松也

この度は準師範に認定して頂き、誠にありがとうございました。

これも親身に御指導くださいました出間先生と大八木先生をはじめ、温かく励ましてくださいました、
教室の皆様のお陰と心より感謝しております。
これからも精進して参りますので、宜敷く御指導の程、お願ひ申し上げます。

羣賢畢至山長咸集
此地有崇山峻領

(新特待生紹介)

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
臨書は出典名を記入のこと。



須崎南中学校 三年
山本詩織

この度は特待生に選んで頂きました。本当にありがとうございました。
練習は大変でしたが先生の丁寧なご指導のおかげと感謝しています。
今後も毛筆を続けていきたいと思います。

今回は特待生に選んで頂きました。本当にありがとうございました。
学校3年生から習い始めたことや、中学生になり通える回数も減つてしまっていたので、特待生になれるか不安でした。ですが、毎回増井先生が丁寧に指導して下さったお陰で特待生になれ嬉しく思います。これからも字を日々綺麗に書いていこうと思います。



学芸中学校 三年
飯田悠月

特待生になるのは一つの目標でしたので、目標達成できたので喜びと安堵の気持ちでいっぱいです。習わせてくれたおばあちゃん、御指導頂いた石川先生、小川先生、本当に感謝しています。これからも、「書心画也」を忘れず精進していきます。



上分中学校 一年
小松慎吾

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございました。
小学生のときから、目標にしていましたのでうれしく思います。今まで頑張ってきて、本当に良かったと思います。



須崎南中学校 一年
浜口日花

のり代	
4年	
5月	
条幅	

氏名	
臨書は出典名	

(新特待生紹介)



朝ヶ丘中学校 一年

弘瀬 英乃玲



この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。

私は小学一年生から毛筆を習い始めました。今までには、たくさん難しい漢字に出会いました。時には「この漢字難しい、書けんかったらどうしよう。」と不安になり、あきらめかけたこともあります。でも、負けず、特待生を目指してがんばつてきました。おかげで字が好きになり、こうして特待生になることができました。特待生になれたのは努力だけでなく、指導して下さった先生、陰でいつも支えてくれた家族のおかげです。これからも、指導してくれる先生や応援してくれる家族がいることに感謝し、一層がんばっていきたいと思います。



介良潮見台小学校 六年

小松 諭実



須崎南小学校 五年

前田 真音

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。毛筆と硬筆ともに思うように書けなかつたり、苦労することもあります。「頑張って続けてよかったです」と、とてもうれしく思います。これからもきれいにていねいに、字を書いていきたいです。

今回は、特待生に選んでいただきありがとうございます。私は、保育園の年長から習い始めました。始めは、うまく書くことができなかつたけど、小川先生の指導により、うまく書けることができました。一年生になると色々な賞に選ばれました。色々な地域でほめられました。九段のときには、字がむずかしく「特待生になるれるか」と心配でした。心配な時でも先生や友達や家族が勇気づけてくれました。あと、私は、あきらめのない子でした。だから、いやなときでもあきらめずがんばりました。そのおかげで、硬筆・毛筆が特待生になることができました。兄も特待生をとっています。だから同じ段に立てることがとてもうれしいです。これまで指導してくれた小川先生、心配なとき勇気づけてくれた人たちに感謝の気持ちを伝えたいです。これからも字を大切に分かりやすく書きたいです。

毛筆・硬筆の部

のり代

4年

5月

規定

地名

氏名

段級

のり代

4年

5月

隨意

臨は出典名

氏名

段

級

(新特待生紹介)



多ノ郷小学校 六年
黄之瀬
凪

今は特待生に選んでいただき、ありがとうございます。
特待生になるために、小川先生の指導を受けながら、何回も書いて特待生になれました。中学校になつても、努力していきました。

この度は、特待生に選んでいただき、うれしく思います。



夜須小学校 六年
白石
葵



浦ノ内小学校 五年
正木
希実

特待生に選んでいただきありがとうございます。
私は、毛筆も特待生になることができて、努力することの大切さを知りました。上手になることができて、良かったです。
小川先生ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



多ノ郷小学校 五年
橋田
茉奈

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。中学生になるまでに毛筆で特待生になる事が目標だったので、その目標がかなつてうれしいです。これからも丁寧な字を書くようにがけて書いていきたいと思います。

硬筆の部



越知小学校 六年

堅田心結



多ノ郷小学校 六年

松浦匠海

特待生にしていただきありがとうございます。六年間習っている間に、いやになることもあります。たり、字が上達するのがうれしくて続けてこれました。これからも字をいいねいに書くよう心がけていきたいです。

この度はこう筆の特待生に選んでいただき、ありがとうございます。私は一年生の時にこう筆を習いはじめました。一年生のころから、特待生になることを目標に今までがんばってきました。そして、この六年間で最後の昇段試験で、無事合格することができたことをとてもうれしく思います。今まで教えてもらった先生には感謝しかありません。中学生になつても、字がきれいに書けるように、日頃から意識していきたいと思います。ありがとうございました。



夜須小学校 六年

西村柚季



大篠小学校 六年

楠瀬太陽

この度は特待生に選んでいただきありがとうございます。私は小学二年生からこうひつをはじめました。こうひつの先生や家族のみなさんのおかげで特待生になることができました。本当にありがとうございました。

今回は特待生に選んでいただきありがとうございます。ぼくは一年生の時から硬筆を習い始めました。そして、この六年間硬筆を続けてきて、特待生に選ばれたことをとてもうれしく思います。中学生になつてもきれいな字を書くことを意識していきたいです。

のり代

4年
5月
毛筆

校名

保年

氏名

段級

のり代

4年
5月
硬筆

校名

氏名

段級

(新特待生紹介)



浦ノ内小学校 六年

森田 愛咲



須崎小学校 六年

谷脇 鈴來

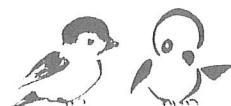


一ツ橋小学校 五年

長山 英美利

今回は、特待生に選んでいただきありがとうございます。私は、小学校一年生のときから、こう筆を始めました。今まで、友達や両親が支えてくれたおかげで、ここまでこれました。とても感謝しています。中学校に行つても、ていねいに文字を書くように心がけていきます。

今回は特待生に選んでいただきありがとうございます。私は、年長のころから一生けん命がんばってきたのでうれしいし、達成感もあります。練習してきたこのきれいな字を失わないようにしたいと思います。今までやさしく教えてくれた浜田先生、とても感謝しています。本当にありがとうございました。



(お詫び)

○先月の昇段試験合格者発表中、

学童硬筆部 五年生の

岡村朋乃佳さんのお名前が

田村朋乃佳さんと誤っていました。

訂正いたします。

○同じく昇段試験合格者発表中、

学童毛筆部 五年生の

武内心桜さんは正しくは

三級に昇級です。

※競書作 出品票について

○一般の部の出品票は、

作品に書かれた雅号を

記載して下さい。

○一般・学童部共に

級位は数字で黒で

段位は漢数字で赤で書いて下さい。



連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一二一一一

隅田亘心

龍跳書道会

振替口座番号

01690-3-31925

電話 (0八八九) 二五一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081

南国市片山四九〇

西山極山

電話 (0八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-7412

安芸郡東洋町河内三〇四

福原暁雲

電話 (0八八七) 二九一一六五〇番

編集についての連絡先

〒785-0010

須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (0八八九) 四二一一三〇六七番

・送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へ「連絡下さい。」)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0八八九) 四七一〇七一一一番

あとがき

○桜 (ソメイヨシノ) が咲き、その下で菜の花が満開になっています。春本番を迎えるました。ただ、わが家の庭に来ていたジョウビタキは、三月二十一日を最後に北へと帰り、メジロは子育てのため山へと入つて行きました。少しさみしい気もします。

○三月六日昇段試験が実施されました。師範の部、第一部で師範一名、準師範一名の方が、学生、学童の部 (毛筆の部) で特待生十一名 (硬筆の部) で特待生に九名が認定され、多くの人達が昇段されました。本当におめでとうございます。
一方で今回は見送られた人達もいます。しかし、試験を受けること=多くを書くことで実力は確実に向上します。次回を楽しみにしています。
○最後に「プーチンさん、やめてください」「ウクライナに和平を」と私の心は叫んでいます。

三月二十六日

月例競書課題

保育	"	"	"	"	"	小学六年	"	"	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別 締切日
	一年	二年	三年	四年	五年	一年	二年	二年	三年	任	隨風潜入夜	任	五月二十日 締切
こ	お	水	そよ風	子供の日	羊毛の筆	世界紀行	緑の街路樹	任	意	意	意	意	六月二十日 締切
え	と	音	わかな葉	乗り合い	色の調和	学校放送	和敬静寂	任	意	潤物細無聲	任	意	締切
か	こ	父	わか葉	乗り合い	色の調和	学校放送	和敬静寂	任	意	潤物細無聲	任	意	締切
さ	い	母											

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

例 12冊 ⓒ+Ⓐ = 290円×月数
 17冊 ⓒ+Ⓑ = 360円×
 30冊 ⓒ×3 = 630円×
 “

◎会費と龍跳誌手料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ① Ⓛ781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ② 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
 誌代 ○円 / 手料 ○円

と記入のこと。

編集室	福原曉雲(本部)	江野島桂山	中平美峰	江西澄翠	須崎市東古市町二一一六	印刷所	発行所	電話	電話	印刷所
福原曉雲	江野島桂山	中平美峰	江西澄翠	江野島桂山	須崎市東古市町二一一六	(有) 笹岡印刷所	龍跳書道会	(六八七)	(六八七) 二九一-二六五〇	(六八七)

月例作品送り先
 Ⓛ781-0081 南国市片山西山極山宛
 電話 (088) 86518857